

# VIXAM SDK

## 3Dソリューション開発をスピードアップ

いままでの3Dソリューションは、単純なオブジェクトを表示するだけに関わらず、ベンダー自らが面倒な3D描画処理を実装しなければなりません。VIXAMとVIXAMViewコントロールを使う事で、基本機能の開発コストを低減し、ベンダーが独自に提供するソリューション本来の目的に特化した開発に注力できます。

### VIXAMViewコントロールを利用したソリューション例

#### オブジェクトの情報にアクセス



VIXAMViewコントロール上で指定されたオブジェクトと関連付けられている情報を表示するソリューションの例をご紹介します。

図は、3Dオブジェクトの上でショートカットメニュー[オブジェクト情報...]を実行した場合に、そのオブジェクトの情報(※1)を別ウィンドウで表示している例を示しています。

VIXAMViewコントロールは3D表示に、WPFの3Dオブジェクトを採用しており、各3Dオブジェクトへアクセスする手段を提供します。

3Dオブジェクトがクリックされた場合などのイベント発生時に特定の処理を行いたい場合は、デベロッパ側が一般的なイベント応答処理を実装するだけです。

3Dオブジェクトに対する各種イベントのハンドリングはデベロッパ側に開放されているため、デベロッパは、必要な機能を実装し独自のソリューションを提供することが可能となります。

※1:オブジェクト情報はVisio図形のIDと関連付ける必要があります。ソリューションの概要例を参照

#### アバターを利用する



VIXAMViewコントロールの3D空間内には、アバター(※2)を追加することができます。

アバターは、任意の形状をXAMLで定義して指定することができるため、人物を表すもの以外にも利用することができます。

アバターの移動や回転などの座標変換用に便利なAPIが用意されています。もちろん、デベロッパ独自のロジックを作成すれば複雑な座標変換を適用させることも可能です。

また、アバターも他のオブジェクトと同様にマウスのクリックに反応させるなどのイベント処理に対応させることが可能です。

※2:アバターとは、一般的に人物を抽象的に表現したものをいいます。

図1: ショートカットメニュー [オブジェクト情報] を実行



図2: オブジェクト情報が表示されている様子

図3: アバターを配置した様子



図4: アバターの移動中にクリックされたアバターの色を変更した状態

### VIXAM SDK (Software Development Kit) について

VIXAM(ヴィグザム)は、Microsoft Office Visioで作成した平面図(2D)から立体(3D)データを生成するアドイン機能と、そのデータを閲覧する専用のビューア「VIXAM Viewer」で構成されており、このビューアには、マイスターが独自に開発した「VIXAMViewコントロール」が利用されています。

VIXAMを活用したソリューションを開発するデベロッパ向けに、VIXAMにより生成されたデータとの連携を可能にする「VIXAMViewコントロール」をSDKとしてご用意いたしました。

VIXAMViewコントロールは、WPFコントロール形式で提供され、Microsoft Visual Studio 2008開発環境でご利用いただけます。

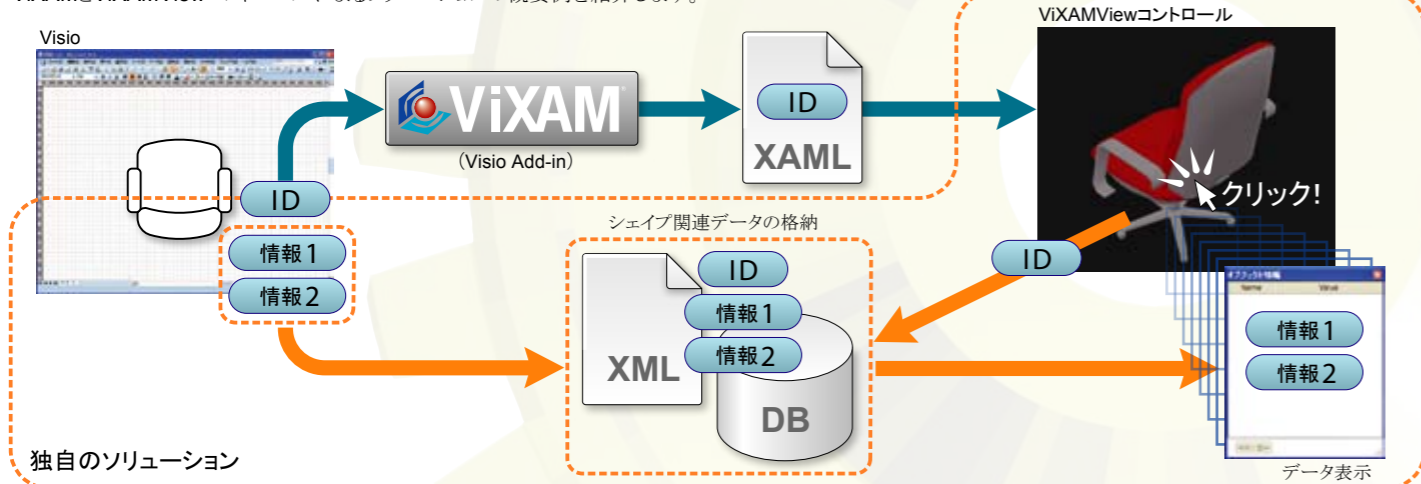
## VIXAMを利用したソリューション開発を支援

### VIXAMViewコントロールの主な機能

- XAMLファイルの読み込み/表示 (※VIXAMで作成されたXAMLファイルに限定)
- マウス操作による視点の移動。 または独自の視点移動処理を実装することも可能。
- ウォークスルーの制御・カメラ(視点)の切り替え
- アバターの追加/移動制御
- オブジェクトに対するイベント制御支援
- 一連のクラスとAPIを用意 (※.NET Framework準拠)

### ソリューションの概要例

VIXAMとVIXAMViewコントロールによるソリューションの概要例を紹介します。



図のオレンジ色の破線で囲まれた領域が、デベロッパが独自に開発する部分を示しています。この例では、Visio図形のIDと関連するデータを、VIXAMViewコントロールを利用したアプリケーション側で表示するまでの流れを示しています。

当社では、カスタマイズによるソリューション開発も承りますので、お気軽にご相談ください。VIXAMに関する製品情報は、当社のWebサイト (<http://www.mster.co.jp/products/vixam/>) をご覧ください。

※ VIXAM は、株式会社マイスターの日本国内における登録商標です。  
 ※ Microsoft、Windows、Windows Vista、Visio は、米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国における登録商標または商標です。

MeiSter  
 株式会社マイスター  
<http://www.mster.co.jp>  
 info@mster.co.jp

本社 〒041-0801 函館市桔梗町379-53 TEL 0138-34-2377  
 東京支社 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町 8F TEL 03-6666-0250

【開発ツール】
Microsoft Visual Studio 2008 日本語版
【OS】
Windows Vista / Windows XP (SP3以上) 日本語版
【ランタイム】
Microsoft .NET Framework 3.5 (SP1)
Microsoft .NET Framework 3.5 日本語 Language Pack

製品のご利用は...